

年収見込申告書

事業主からの証明を受けられない場合のみ、この申告書を作成してください。給与明細により、平均年収を算出します。

- ・勤務先が複数ある場合は、勤務先ごとに本用紙および証明書類の提出が必要です。
- ・直近3カ月の給与明細等(支払金額が客観的にわかるもの。紛失した場合は通帳)のコピーを添付してください。

【勤務先名： _____】

1. 直近3カ月の給与について

※給与明細書等に記載されている給与額（控除前の金額）を記入し、平均月収を算出してください。

給与の支給月	給与明細等に記載されている月収額 ※通勤手当を除いた支給額を記入してください	直近3カ月の平均月収
月分	円	円
月分	円	
月分	円	

2. 年収の見込額について

※上記1. で算出した平均月収に基づいて年収見込額を算出してください。

賞与がない場合

直近3カ月の平均月収額 _____ × 12 = _____ 円

賞与がある場合

直近3カ月の平均月収額 _____ × 15 = _____ 円

3. 下書き用紙に記入する金額について

※上記2. で算出した年収見込額を記入してください。

_____ 万円 (1万円未満切捨て)

上記のとおり収入が見込まれることを申告します。

年 月 日

学籍番号： _____

学生氏名： _____

年収を申告する者の氏名： _____

学生との続柄： _____

本様式は生計維持者が無収入であることを証明するための公的な書類等を提出できない場合のみご使用ください。

収入に関する事情書

この事情書は、学校の指示により、日本学生支援機構奨学金申込者が記入のうえ（学校記入欄を除く）提出してください。

（注）記入内容を訂正する場合は、二重線を引いて訂正してください。

所属・学年	学籍番号
フリガナ	
本人氏名	
生計維持者① 続柄（ ）	生計維持者② 続柄（ ）
1 人目氏名	2 人目氏名

無収入の証明書類が提出できない事情について

1. 生計維持者のうち、どなたについて提出できないのか（続柄）：
2. 無収入の証明書類が提出できない事情（具体的に記入してください）：

.....

.....

.....

.....

.....

.....

3. 1.の生計維持者について、以下の表の各項目について「受給している」または「受給していない」のどちらかに丸をつけてください（「受給している」項目の収入については、必要な証明書の提出及びスカラネットへの情報入力が必要です）。

種類	申込時点での受給状況
・雇用保険基本手当（失業保険）	受給している ・ 受給していない
・傷病手当金	受給している ・ 受給していない
・年金	受給している ・ 受給していない
・各種手当（児童扶養手当、児童手当等）	受給している ・ 受給していない
・祖父母（親戚等）からの援助金など	受給している ・ 受給していない

（以下、学校記入欄）

上記について確認しました。

面談日	年	月	日	学校名
担当部署名				
面談者名				

学校番号					区分	